

「行政提案型協働事業」提案書

部署名	企画部 国際協働課
-----	----------------

項目	内容等				
提案年度	平成29年度				
提案テーマ	男女共同参画推進事業 ～みんなが主役の男女共同参画社会を目指して～				
区分	(既に取り組んでいる施策か、新たに取り組むを始める施策か?) <div style="text-align: center; padding: 5px;"> 既存 • 新規 </div>				
テーマの概要	(この施策が必要となる背景・課題及び目標達成や課題解決に向けどのような提案を募集するのかをご記入ください) 大泉町では、平成27年度に第三次大泉町男女共同参画推進計画を策定し、平成28年度から5カ年計画で男女共同参画施策の取組を行っております。町では、継続した啓発事業として、家事・育児の参加促進を目的に講演会や参加体験型の事業など様々な取組を行っております。これらの取組を一層効果的に推進するため、住民の皆様から、男女共同参画に関する提案事業を募集し、町と住民の協働事業により、男女共同参画の実現に努めていきたいと考えております。				
成果	(この施策を進めることにより得られる成果・効果など) <ul style="list-style-type: none"> • 男女共同参画の理念の浸透による地域力の活性化（地域） • 住民の知恵と力を活かした新たな視点による事業の実施（行政） • 活動に対する認知度、理解度の向上、行政とのタイアップによる活動基盤の拡大（団体） 				
具体的な取組	(課題の解決、若しくは目標を達成するために想定している具体的な取組) <ul style="list-style-type: none"> • 男性の家事、育児などの参画促進を目的とした参加体験型の事業 2回 • 男女共同参画に係る課題について学ぶ事業 講演会 1回 				
対象	(協働のパートナーに対し、どのような特性を求めるか。団体の活動内容や規模など) <ul style="list-style-type: none"> • 男女共同参画に関する理解を深めるための啓発活動ができる団体 • 講演会、講座などのイベント企画ができる団体 				
想定する役割分担	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">町</td> <td style="padding: 5px;">(事業実施において町が担当する役割) 費用負担、実施場所の提供、事業の周知、団体への情報提供、町関係機関との連絡調整など</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">団体</td> <td style="padding: 5px;">(事業実施において団体が担当する役割) 男女共同参画事業等の企画・立案・実施</td> </tr> </table>	町	(事業実施において町が担当する役割) 費用負担、実施場所の提供、事業の周知、団体への情報提供、町関係機関との連絡調整など	団体	(事業実施において団体が担当する役割) 男女共同参画事業等の企画・立案・実施
町	(事業実施において町が担当する役割) 費用負担、実施場所の提供、事業の周知、団体への情報提供、町関係機関との連絡調整など				
団体	(事業実施において団体が担当する役割) 男女共同参画事業等の企画・立案・実施				
事業費	(事業実施に際し必要となる経費) 29.8万円以内				
実施時期（予定）	8～12月頃				
その他特記事項	事前に、第三次大泉町男女共同参画をご覧いただき、大泉町における男女共同参画の現状と課題についてご確認いただけるようお願いいたします。				

「行政提案型協働事業」提案書

部署名	社会福祉部 福祉課
-----	-----------

項目	内容等	
提案年度	平成29年度	
提案テーマ	手話とろう者に関する講演会	
区分	(既に取り組んでいる施策か、新たに取り組みを始める施策か?) 既存 ・ 新規	
テーマの概要	<p>(この施策が必要となる背景・課題及び目標達成や課題解決に向けどのような提案を募集するのかをご記入ください)</p> <p>手話は、手指の動きや表情を使って視覚的に表現する言語ですが、これまで手話が言語として認められてこなかったことなどから、ろう者は必要な情報を得ることも十分に意思疎通を図ることもできず、多くの不便や不安を感じながら生活してきました。そこで大泉町では、手話は言語であるとの認識に立ち、町民に手話とろう者に対する理解を広めるため、平成29年4月に手話言語条例を制定しました。</p> <p>手話が言語であるということと、手話とろう者についての理解を一層効果的に広めるため、住民の皆様から、手話とろう者への理解の促進に関する提案事業を募集し、町と住民の協働事業により、人格と個性を尊重しながら共生する「ともに生きる地域づくり」の実現に努めていきたいと考えております。</p>	
成果	<p>(この施策を進めることにより得られる成果・効果など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話とろう者への理解の浸透による地域力の活性化（地域） ・住民の知恵と力を活かした新たな視点による事業の実施（行政） ・活動に対する認知度、理解度の向上、行政とのタイアップによる活動基盤の拡大（団体） 	
具体的な取組	<p>(課題の解決、若しくは目標を達成するために想定している具体的な取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話とろう者に関する講演会 1回 	
対象	<p>(協働のパートナーに対し、どのような特性を求めるか。団体の活動内容や規模など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話とろう者に関する理解を深めるための啓発活動ができる団体 ・講演会、講座などのイベント企画ができる団体 	
想定する役割分担	町	(事業実施において町が担当する役割) 費用負担、実施場所の提供、事業の周知、団体への情報提供、町関係機関との連絡調整など
	団体	(事業実施において団体が担当する役割) 講演会事業の企画・立案・実施
事業費	<p>(事業実施に際し必要となる経費)</p> <p>16.9万円以内</p>	
実施時期（予定）	8～12月頃	
その他特記事項		